



No. 25

1990. 4. 10

佐賀大学情報処理センター

内線 (2592)

1. 学内LANの完成について
2. 学内LANの利用説明会の開催について
3. 大学間ネットワークの起動コマンドについて
4. エンジニアリング・ワークステーションの紹介について

1. 学内LANの完成について

昨年12月に着工した学内LAN(理工学部, 農学部地区)が3月末に完成しました。これにより、各研究室のパソコンから学内のセンター・システム及び図書館の蔵書検索、学外の各大型計算機センター及び学術情報センター等を利用することが可能になりました。また、電子メール・システムによりコンピューターを利用した学内及び学外とのコミュニケーションも可能となります。

このように学内LANの完成は、今後、佐賀大学における学術研究等に大きな役割を果たすようになるでしょう。

なお、今年度中に、教育学部、経済学部、教養部地区にも同様の学内LANを敷設するよう計画しております。

2. 学内LANの利用説明会の開催について

センターでは、理工学部と農学部を対象にした学内LANの利用説明会を下記の内容の説明会を2回開催します。

<1回目> 日時: 4月25日(水) 16:30より18:00まで

<2回目> 日時: 4月26日(木) 16:30より18:00まで

受講希望者は、1回目、2回目どちらかをセンター(2592)までお申し込みください。

場所: 情報処理演習室(図書館2階)

内容: 1. ネットワークの説明

2. センター・システムへの接続と端末エミュレーターの利用

3. 学内(CEO), 学外(JUNET)電子メールの利用

4. 佐大図書館の蔵書検索及び学術情報センターの文献検索の利用

6. その他

3. 大学間ネットワークの起動コマンドについて

(1) 大学間ネットワークの起動コマンド

各大型計算機センターのTSS及び学術情報センターを利用する場合の起動コマンドです。

N1 【ファイル名】 ↵ [] 内は省略可能
ファイル名を指定すると画面表示の履歴を保存します。

(2) 大学間ネットワークPFDの起動コマンド

TSSのPFD機能(九大, 京大, 名大の各大型計算機センター)を利用する場合の起動コマンドです。

N1PFD 【ファイル名】 ↵

(3) 大学間ネットワークRJEの起動コマンド

各大型計算機センターにリモートバッチを依頼する場合の起動コマンドです。

N1RJE 【ファイル名】 ↵

4. エンジニアリング・ワークステーションの紹介について

センターでは、現在、最も注目を集めているEWS(エンジニアリング・ワークステーション)を導入しました。

センターが導入したEWSは、SUN4/1(SPARCstation1)で8MBのメインメモリーと12.5MIPSの処理速度を誇る高性能なEWSです。

周辺機器には、19インチのカラーディスプレイ、650MBのハードディスク、磁気テープストリーマー、PC98に接続されているレーザープリンターを備えています。

現在は、EWSの操作環境を整備している状態ですが、操作環境が整い次第、学外の電子メール(JUNET)のサーバーとして、また、学内の学術研究等に役立てていただくため一般利用も行う予定です。

また、学内LANにも接続する予定ですので、接続すれば各研究室等のパソコンをEWSの端末として利用できるようになります。